

映画「かけはし」上映会

2019年11月23日（祝・土）14：00～17：00
会場：西南学院大学博物館2階講堂

主催：映画「かけはし」をみる会（福岡）
連絡先：ストーンウォーク福岡
<https://stonewalk-fukuoka.jimdo.com/>
<https://www.facebook.com/kakehashi.movie.fukuoka/>
配給・上映：九州シネマ・アルチ



上映に向けて

架け橋とは溪谷や海峡によって隔てられたふたつの領域を結ぶ通り道です。人々が架け橋を往来することで、隔てられたふたつの領域に交流が生じます。このドキュメンタリー

映画『かけはし』の韓国人青年・李秀賢（イ スヒョン）さんは、20年前に「母国と日本の架け橋になりたい」と熱い願いを抱いて日本への留学を志しました。そして事実、日本と韓国を結ぶ架け橋のひとつになりました。

周知のように、日本と韓国の政治関係は濁流に襲われ、それは両国の社会にまで波及しています。その大きな原因は、私たちの国が朝鮮侵略・支配の歴史的責任を十分果たしてこなかったところにあるようです。『かけはし』のプロデューサー中村里美さんは、「人と人との関係は国を越えた架け橋となり、平和を生み出す礎となる」と語ります。事実、荒れ狂う濁流のただ中に、日韓を結ぶスヒョンさんの架け橋はしっかりとした橋柱に支えられ、多くの人々がそこを行き来しています。その一人、スヒョンさんのお母さま辛潤賛（シン ユンチャン）さんは「どんな形でも日本との架け橋であり続けたい。それは〔スヒョンがわたしに遺してくれた〕宿題です」と語っておられます。私たちはこの『かけはし』からどんな宿題を持ち帰ればよいのでしょうか。

今から12年前、日韓の架け橋となるようなひとつの平和行進が行われました。「謝罪、友好、平和」への想いを胸に、約1トンの碑石を曳きながら釜山から韓半島／朝鮮半島の西側を歩いて縦断する「ストーンウォーク・コリア（SWK）」という平和の歩みです。SWK に集った仲間たちは、その後もささやかながら日韓・日朝の友好と交流のための取り組みを続けています。そういう中で、この『かけはし』という映画に出会いました。

私たちは何をすべきなのか。この映画が、「その答えを見つけるために一歩を踏み出す、そのきっかけになれば」と願っております。

2019/11/23

映画「かけはし」をみる会（福岡）

代表：木村公一・石川晶子・柴田一裕

「ストーンウォーク」とは

戦争で犠牲になった無名の市民（UNKNOWN CIVILIANS KILLED IN WAR）と刻まれた1トンの碑石を台車に乗せ、人力で運び、平和を祈る行進です。市民団体ピース・アビー（米国）がこの平和行進スタイルを考案し、これまで米国2回、アイルランド、英国、そして2005年の被爆60周年では、長崎から広島への「ストーンウォーク・ジャパン」を実施し、2001年の米国9・11犠牲者のご家族も多く参加されました。その後2007年、日韓協働で「ストーンウォーク・コリア」が実施されました。

参考に、絵本『平和の石』や、<http://stonewalk-japan2005.org> をご覧ください。



プログラム

- 14：00～開会のことば（代表：柴田一裕）
14：05～映画「かけはし」上映
15：40～休憩（トイレの場所は裏面の地図をご覧ください）
16：00～舞台挨拶

シン ユンチャン 辛 潤 賛 さん（イ スヒョン 李 秀 賢 さんのお母様）

新井 時賛さん（「LSH アジア奨学金」副理事長）

中村 里美さん（映画「かけはし」の企画・製作・統括プロデューサー）

伊藤 茂利さん（映画「かけはし」の製作・プロデューサー・音楽）

- 16：35～Song タイム

中村里美さん、伊藤茂利さん、参加者有志のみなさん

♪「かけはし」のテーマソング

♪「故郷の春」



- 16：45～交流の現場から：木村英人さん

（2007年の「ストーンウォーク・コリア」をきっかけに日韓の架け橋として活動をされている方です）

- 16：50～閉会のことば（代表：木村公一）

- 17：00 終了予定

本日はご来場いただきありがとうございました。



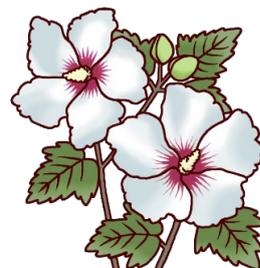
【おことわり】

- ・会場の西南学院大学博物館は福岡県指定有形文化財になっております。そのため、建物内は禁煙（火気厳禁）、飲食禁止、フラッシュ撮影禁止（館内展示物保護のため）です。飲食は建物外でお願いします。
- ・トイレは1階の階段横にあります。人数に限られます。恐れ入りますが、東隣のコミュニティーセンター1階のトイレも使えますので、そちらもご利用下さい。
- ・上映会中の写真撮影は御遠慮下さい。録音、動画撮影・配信等の行為はお断りします。メディア取材のための撮影の場合は開会前にあらかじめスタッフまでお申し出下さい。
- ・上映会の円滑な運営と建物の保護のため、皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

故郷の春

作詞 イ ウォンス 訳詞 後藤田 純生
作曲 ホン ランパ

- 1 春の ひざしに 思い出す
花につつまれた ふるさとを
杏子や 桃に 山つつじ
色とりどりの 美しさ
- 2 ナエサルドン コヒャン ウン コッピヌンサンコル
ポックスン アコツ サルゲーコーツ アギジンタルレ
ウルグツプルグツ コーツテグオル チャリイトンネ
クソゲソノルドンテガ クリプスムニーダ



「かけはし」 テーマソング

作詞・作曲 中村里美

忘れないよ いつまでも

大きな夢抱いていた君を

僕らは 忘れないよ

留学先の 見知らぬ命を 救おうとして

天に召されて 暗闇消し去る光となった

君の国と ぼくの国の

かけはしになりたいと

語っていた君の夢

忘れないよ いつまでも

君がぼくらの心に残してくれたもの

愛と 勇気と やさしさ 思いやり

国を越えて

(間奏)

君の国と ぼくの国の

かけはしになりたいと

語っていた君の夢

忘れないよ いつまでも

今を生きる僕らの手に この星の未来はある

忘れないよ いつまでも

君の夢 かなえるために

トイレ MAP (博物館隣「コミュニティーセンター」1階 ホール奥) ※元気な方はこちらへどうぞ。

